

TBWA博報堂とHakuhodo Univ.

“オフグリッドな暮らし”を実現する最先端技術をCEATEC JAPANで展示

TBWA博報堂と博報堂の企業内大学Hakuhodo Univ.構想ラボ^{*1}は、自然と融合した“オフグリッドな暮らし”を実現するプロトタイプ・ハウスとそれに関わる最新技術の数々を、アジア最大級のIT・エレクトロニクス展示会「CEATEC JAPAN」(2011年10月4～8日)にて展示いたします。

報道関係者様にはプレスパスをご用意しておりますので、ぜひご来場いただき、次世代のスマートライフを体感いただけますと幸いです。

今回展示されるプロトタイプ・ハウスは、送電網といった既存のライフラインから自立して、再生可能なエネルギー確保を実現する所謂“オフグリッドな暮らし”を実現するための試作品で、それを稼働するための最先端技術が集結されており、「ミライニホンTM」プロジェクトの一環として位置付けられているものです。「ミライニホンTM」プロジェクトは3.11の東日本大震災以降、自然エネルギーへの転換を求める生活者の声の高まりの中、「自らエネルギーを生み出し、蓄積し、消費する暮らしの実現」が、社会課題となっていることに着目したことから発生し、その先にある全く新しい価値を世の中に提案することを目指しています。既に、宮崎県五ヶ瀬町は、低炭素化社会実現のための基本条例案に同プロジェクトを組み込んでおり、住民の意識改革と新たな暮らしの提案に向けて、10月下旬から本格的な研究が行われる予定です。現在、沖縄県伊江島等でも様々な課題に対応した同プロジェクト導入の検討が始まっています。

「ミライニホンTM」プロジェクトは、世界有数の技術仲介企業である株式会社ナインシグマジャパンとのコラボレーションで推進されており、今回のCEATEC JAPAN 2011での発表を皮切りに各地で展示・展開を予定しています。

<展示の背景>

日本の企業は、その高い技術力を以てこれまで数々のイノベーションを起こしてきましたが、人の暮らしを豊かにする真のイノベーションを生み出し続けるためには技術ありきの商品開発ではなく、生活者ニーズに基づいた商品開発が必要であると博報堂グループは考えました。

HCOI(Human-Centered Open InnovationTM)ラボ^{*2}は、Hakuhodo Univ.内の構想ラボのひとつで、生活者の声をベースにした商品アイデアを実現するために必要な技術を収集し、市場導入までを一貫して支援するものです。企業が陥りがちな“プロダクツアウト発想”を排除し、生活者が本当に欲しいものとそれを実現する技術との引き合わせを実現します。HCOIラボはこの新しいソリューションを推進し、生活者と共に新しい製品／サービスのアイデアを生み出し、そのアイデアを具現化するために必要な技術を企業や公的研究機関などから幅広く収集し、その事業化を支援する試みとして、Hakuhodo Univ.と博報堂グループ内で特に強いグローバルネットワーク力を持つTBWA博報堂の協働のプロジェクトとして設置されたものです。

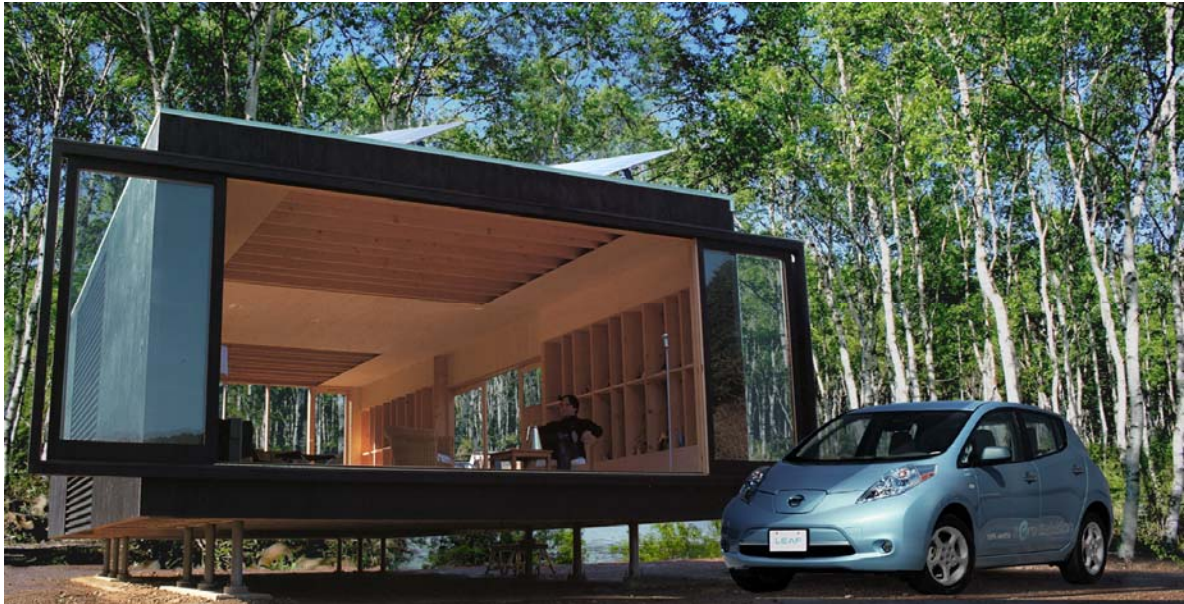
まず、TBWA博報堂は博報堂が有する膨大な生活者データ、仮説発見型調査法（ビジネスエスノグラフィ）、SNSを活用したオンラインマーケティングリサーチ（博報堂MROC）を駆使し、生活者の購買行動、使用実態、製品を通じて実現したい夢や願望などを把握し、社会に潜在するあらゆる生活者ニーズを明らかにします。

その掘り起こされた生活者ニーズを、製品・サービスへと具現化する為に、必要な技術をメーカーとともに国内に留まらず海外の知的財産所有者からも広く探索し、マッチングし、プロトタイプ化を行います。

さらに必要であれば、製品化に向けて、国内外の市場導入戦略を立案し、実行を支援していきます。

<本件に関するお問い合わせ先>

TBWA博報堂	広報担当	浅野佳世子	tel:03-5446-7386 (プレスパス問い合わせ)
博報堂	広報室	大野由樹子	tel:03-6441-6161



オフグリットライフ<イメージ図>

≡ ライニホフ™

<用語説明>

*¹Hakuhodo Univ.(通称:博報堂大学)の「構想ラボ」(2005年発足)は社員自らの構想により新たなイノベーションの芽をつくり、具現化するための実験や実践をするための取り組みです。

これまでも、「こどもごころ製作所」(2007年発足)が企画・運営を行う生活者参加イベント「クラヤミ食堂」など、生活者向けのさまざまな取り組みを展開しています。

*²Human-Centered Open Innovation™ラボ(HCOIラボ)概要

活動内容:

生活者発想によるオープンイノベーションサービスにより製品プロトタイプング・パッケージを開発し、プロダクトイノベーションを求める企業を支援する。

研究 & サービス提供組織:

研究開発: Hakuhodo Univ. 構想ラボ

サービス提供: 株式会社TBWA博報堂

代表: (株)TBWA博報堂 チーフストラテジックオフィサー兼執行役員 高松充

URL: <http://www.human-centered-open-innovation.com>

